

09年4月24日 CP24

JSS 和訳

4 日間で 3 件目の銃傷発砲事件

市警は、市内で、引き続いて起きた発砲事件を調査中である。

事件は(24日)午後7時を過ぎて、ジェーン通り・トレザウエイ通りにある集合住宅ビルで起き、男性が足を撃たれたという。この人は通りを隔てたドーナツショップにたどり着いて、警察に電話をかけた。

この人の傷は命にかかわるものではない。

4人の男が乗った車が現場から逃走したのが目撃されている。車の中の一人が散弾銃を持っていた。

この事件は、市内の事件発生地点近くで起きた、今週3件目の発砲事件である。火曜日に19才の Daniel Lewis が、キール通り・ロジャース通り地区のコミュニティーセンター近くで銃傷を負い、死亡した。17才の人物が2級殺人容疑で告発され、警察はさらに1名を追っている。

その翌日、夕食時間に、ジェーン通り・エグリントン通りでバスを待っていた29才の Omar Waite に、大胆にも発砲者が歩み寄った。被害者は数発の銃弾を受け、病院で木曜日に、受けた傷のために死亡した。

24日の事件について、何が原因であったかの説明はない。

JSS 説明

この後日曜日の報道によれば、市内のスカボローで一件、更にダーラム警察管内のアックスブリッジ(市の東北地域)で更に一件の発砲事件が起きている。訳出記事の分を含めると、一週間足らずの間で5件ということになる。

警察などからの発表はないがそれぞれの記事や報道から訳者が推測するところでは、各事件の被害者は狙われており、無差別発砲ではない。

ともあれ、当地は日本に比べると比較にならないほど頻繁に発砲事件が起きているところである事をしっかりと認識して生活するようにしたい。